

神子区公民館だより

第51号

令和6年4月
発行責任者
高下清人

☎59-2533

稲留神社 しめ縄づくり

12月17日(日) 稲留神社、区コミセン庭周辺と紅葉園(天狗山トンネル出口付近)の3か所を、公民会長と正副館長が寒さに耐えながら清掃作業を行いました。毎年ですが新しい年を迎えようとする「心」は一つかなど！おかげで 迎春準備OK。

清掃完了後、全員神社に集合。「しめ縄」作りの開始です。編み方とわらの配り方との息の合った連係プレーで3本のしめ縄を編み終えました。さっそく社殿奥・社殿入口・鳥居に結び、区民の皆様を迎える「歳旦祭」の準備が整いました。全て終わってから、「多くの区民の皆様が参拝に来てくれると嬉しいよね！」が会長さんたちの毎年の合言葉になっています。・・期待が膨らみます。良い年に！(館長)



公民会長さん方の丁寧な作業で綺麗になりました



良いしめ縄を編むには連係プレーが大切！



このしめ縄は鳥居に飾ります

区忘年会を開催

12月17日(日) 神子区の忘年会を開催しました。新型コロナウイルスは5類になりましたが、換気を繰り返しながら、来賓10名を迎え計37名の参加者で1年間を「ねぎらい」ました。まず上野俊市町長からは、挨拶の中で励ましのお言葉等もいただきました。中山教育長や白石県議様からの挨拶の後、前畑シムコ事業所長様の乾杯で開宴。今年はコロナが5類になりいっぴくなく皆さんの目の輝きが違うように感じました。結果はお察しのお通り大変盛り上がりでした。気が付くと、車座や、女子会！等の賑やかな語らいが館内に響いていました。・・・

今日の料理は熱々の豚肉のしゃぶしゃぶ鍋。フーフー 皆さんで美味しくいただきました。調理は正副館長婦人に支度してもらいました。終宴後の片付けは、女性部の方の手伝いもあり、早めに終わりました。お手伝いいただいた皆さんありがとうございました。追伸この会にご厚志をいただきました。さつま町様、鶴田小学校様、湯田駐在所様、JA北さつま鶴田支所様、シムコ事業所様、満園農業委員様 誠にありがとうございました。(館長)



↑ 来賓の方々との懇談
↓ 楽しく女子会も！



福祉もちを届けました

12月26日(土) 午前8時区コミセンに民生委員さん達に集まってもらい、福祉もち(いこもち紅白2個セット)とメッセージを添えて、袋詰めをしてもらいました。8時30分から各公民会長さんに対象者への配付をお願いしました。各戸に声掛けをし、現状などを確認しながら届けてもらいました。

今回の対象者(75歳以上の方。ただし、家族と同居または家族が近くに住んでいる方は除く)は41名。紅白のいこもちはいかがだったでしょうか？ご意見や感想をお聞かせ下さい。今後の参考にしたいと考えています。今年も、いこもちで体力を養い、健康寿命を延ばし、楽しい日々を満喫して下さい。(館長)



公民会長さんたちに配付をお願いしました。



民生委員さんの頑張りで紅白2個ずつ袋詰め。



→メッセージを添えて完成

消防年末特別警戒

12月28日から30日の3日間、神子分団の消防特別警戒として、団員による火災予防等の啓蒙活動を実施しました。主に、消防車による広報活動です。

皆さんご存知と思いますが、団員のほぼ全員が自営業やサラリーマンで普段働いています。しかし、火災・災害等が発生した際はまっ先に、消防車庫に行つて消防車出動や現地に直行して初期活動に当たります。気の休まらない神経の磨り減る仕事です。私たち区民が気の付かない所で普段からいざというときに備え気を引き締めています。

私たち区民の生命と財産を守ってくださいます。消防神子分団に感謝です。団員に会った時には労いの一言をお願いいたします。この一言が団員への応援となります。

また、消防災害支援隊があり、消防団を退団された方で組織されています。この支援隊の隊員も火災発生時は現地に赴き初期活動等で活躍されています。頑張れ！消防団員・災害支援隊員。(館長)

稲留神社歳旦祭

令和6年元旦(日) 稲留神社の「歳旦祭」を執り行いました。

31日の夕方5時から電灯を灯し、新品のしめ縄で区民の皆様の参拝をお待ちしました。当日は、境内で薪を燃やしながら暖をとる、午前7時から役員13名が参拝。宮司さんの祝詞(のりと)が始まると自然と姿勢が良くなります。区民の皆様の「家内安全・無病息災・五穀豊穰と神子区の更なる発展」を祈願しました。



神子橋交差点。集団登校を見守り

その後境内でお神酒(水)を交わし解散しました。今年も正月の間、多くのお賽銭が納められていました。区民の皆様の稲留神社への想いを感じます。今後も鎮守様である稲留神社を綺麗に清掃していきます(公民会長さんが状況をしながら清掃します)。参拝の際、草を一本でも抜いてもらうと更に綺麗になると思います。皆さんで稲留神社を守っていきましょう。(館長)

あいさつこだま運動

令和5年度も、春・秋・冬の3回『あいさつこだま運動』を行いました。延べ145名の方々が各通学路上で、鶴田小学校の児童たちの安全通学を見守りました。

新鶴田小も2年目となり、児童たちは慣れた様子で通学していただきました。新一年生も高学年生と一緒に安心している様子です。加えて地域やPTAの見守り活動で更に安心して運動期間以外にも立哨して下さっている方々もいて、少子化の中、地域の子どもの成長を願う想いは同じです。子どもたちが安全で健康やかに育つよう地域で守っていきましょう。(館長)

消防出初式祝賀会

1月7日(日)に消防出初式祝賀会を開催しました。

町出初式は、曇りがちな天候の下、宮之城運動公園陸上競技場に37名の消防団員が集合。分列行進に始まり、国旗掲揚、規律訓練、ポンプ操作や放水演習等の後、永年勤続功労章等の表彰、来賓祝辞や各行事などの後解散となりました。出初式終了後、正午から区コミセンで消防神子分団の祝賀会を開催しました。

新型コロナウイルスも5類となり、来賓や分団員の参加も多く48名での祝賀会となりました。

祝賀会に先立ち、今年の表彰者を紹介しました。県知事表彰(10年勤続)栗野惇氏、曾山哲弘氏、松本仁氏。消防長官感謝状(15年以上勤務して退職)元団長・丸尾省吾氏(47年)、元分団部長・野元浩幸氏(34年1か月)。薩摩支部永年勤続(25年)表彰野屋宏氏。さつま町長感謝状(10年以上勤務して退職)元団長・丸尾省吾氏、元分団部長・野元浩幸氏。

高嶺実樹雄分団長様、上野町長様、白石県議様等の来賓あいさつに続き、川井田安弘様(湯田駐在所)の乾杯で宴が始まりました。



消防幹部を
出迎える団員



受賞・野屋 宏さん



① 宴の始まり 皆わくわく



② 女子会の様子 素敵な笑顔



③ 大盛り上がりのカラオケ大会

今年には消防団員の出席も多く、若い団員のおふれる熱気で盛り上がりは上々。豚肉と牛肉のすき焼きに舌鼓。消防団員の席には肉が多く集まりましたが、肉のはけ具合もあつぱれ!さすがの食べっぷりには納得!

調理・料理は、女性部会の8名と正副館長婦人が手際良く作ってくれました。後片付けは、皆さんの手伝いで早々終わりました。皆さんありがとうございました。

ご厚志を紹介します。焼酎・鶴田小学校様。神子建設様、㈱シムコ鶴田事業所様、JA北さつま鶴田支所様、こうげショップ様、消防署員2名様、区民生委員様、消防災害支援隊様。明廣建設様から金一封。ありがとうございました。

追伸 祝賀会終了後、消防団員でカラオケ大会となりこちらも大変盛大でした。団員たちも満足のいくひと時だったのでは!ここでの鋭気を今後の消防活動に活かしてくれるものと思います。(館長)

稲留神社周辺整備

稲留神社の林周辺の整備をいたしました。長年の間に伸びた木や藪を取り払いました。まずR5年6月に中野高嶺公民会長と正副館長で周辺の一部を整備。R6年1月14日に湯田原、櫃ヶ迫、上下大迫、高嶺各会長、正副館長で本格的に実施しました。1月14日は午前9時から6名での作業でしたが、中野高嶺公民会長の手慣れた作業ぶりで順調に進みました。しかし人数が足りず、昼食を挟むことになりました。食後休む間もなく午後の部を開始。伐採した木々等は一部を神社の林に運びました。しかし量が多く一部は所有者の理解・了承をもらい現在使用されていない田圃に置かせてもらいました。午後2時30分にやっと終了。小枝を焼却処分するため、消防署から楊煙許可証をもらい、当初は2月24日に実施予定でしたが雨天のため延期。3月2日は強風のため又も延期。ようやく9日に、会長9名(柳野会長を除く) + 正副館長で午前9時から小枝等を焼却処分し、午前中に終了(焼却完了まで皆で見守る)。この焼却に当たり、近隣の方に文書でその旨お伝えし了承を得ました。延期の連続でご迷惑をおかけしましたがおかげさまで綺麗に整備することが出来ました。区民の皆様神社にお参りの際は、神社周辺もご覧ください。当日午後6時から役員会を行い、令和5年度の事業実施報告及び決算(暫定・3月15日会計締のため)と令和6年度の計画等を了承しました。



稲留神社

↑ 作業前
↓ 作業後



↑ 皆で協力 伐採作業
↓ 火は最後まで見守り



会議終了後、午前のお疲れ会と、今年最後の役員懇親会を実施。館長夫人の手作りおつまみで、一年の反省とこれからの抱負等を語り、一時を楽しみました。「オール神子で 新たな挑戦」と行きましよう。(館長)

区有林調査・役員新年会

1月29日(日)午後2時集合。役員10名で区有林・小兎ヶ尾以外2箇所の確認調査を行いました。まず集合場所調査隊長・区有林担当の大庭慶男さんが図面で説明。調査隊一同山へ。そこで再度大庭隊長から説明があり皆さんで確認しました。成長に多少の差はありますが、立派な木に育っています。今後も調査の度にカズラ等を切ったりしながら木の成長を促していきたいと思えます。

午後5時から新年会を開催し、区の将来展望等を語りながら盃を傾けました。意義ある新年会でした。(館長)



孟宗竹の浸食



大庭隊長は足腰達者



山を確認する調査隊



調査隊一同

新年度にあたって

この度の任期満了による区役員選挙において、4期目の館長を務めることになりました。これまで同様区民の皆様の協力をいたしながら、一歩先へ前進できるような努める所存です。皆様と一緒に区の問題を一つひとつ解決していきましょう。

令和5年度を振り返りますと、新型コロナウイルスが5類になったとは言え、敬老祝賀会はコロナを理由に中止するに至り残念に思いました。今年度こそは!との思いでおります。しかし、敬老祝賀会他は当初計画どおり執行できました。これも皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

区の基幹産業の一つであります「神子区の農業を考える会」人・農地プランが今年度から国の施策の変更で実質的な計画を策定することになります。これも皆様のご意見を交えながら策定したいと考えています。

また、本年度の事業計画(特別号参照)の100%執行に向けて役員が一丸となって頑張りますので、皆様のご協力をよろしくお願いたします。会員減少(6年間で56戸減少)により会費も減少しています。今与えられた条件でいかに内容の濃い事業を創出するか、役員一同知恵を絞り出しながら進めて参ります。今年度も『オール神子で 新たな挑戦』です!(館長)